

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名	小田原市
取組団体・企業名	小田原みなとまつり実行委員会（事務局：小田原市経済部水産海浜課）
取組の名称	第 31 回小田原みなとまつり
実施時期	令和 6 年 8 月 4 日（日）
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	小田原漁港を中心に、地域漁業の活性化を図ることを目的として、市民及び観光客に広く水産業を紹介するとともに、港を海と人とのふれあいの場として開催しました。 イベントの一つとして「さわって、たべる、水族館」と題した、ライブ形式の料理ショーを開催しました。会場内で活きた魚に触れることのできる水族館で泳いでいた魚を、ステージ上で調理し、来場者に試食してもらい、命をいただいていることを実感してもらうとともに、普段食用のイメージが薄い魚についても、簡単に美味しく調理できることを知ってもらいました。  

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名 取組団体・企業名	厚木保健福祉事務所
取組の名称	若い世代への食生活支援に向けた学生食育ボランティアの募集及び X（旧 Twitter）を活用した情報発信の実施
実施時期	4月～12月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	1 学生食育ボランティアの募集 【目的】若い世代の朝食欠食率の低下及び野菜摂取量の増加を推進するため、同世代ならではの目線で若い世代の食生活により見合った情報発信ができるよう、学生食育ボランティアを募集しました。 【対象】厚木保健福祉事務所（以下、「当所」）管内 5 大学に在籍する学生を対象に募集を行い、1 大学の 9 名から応募がありました。 【工夫した点】①募集に当たり周知用チラシを作成し、5 大学宛てに周知依頼をしました。②委嘱状を作成し、大学へ伺って可能な限り手渡しで授与しました。③活動前に養成講座を受講してもらい、活動を通して学生食育ボランティア自身もより良い食習慣を身につけられるよう、食事バランスの基本等についても伝えました。 2 X（旧 Twitter）を活用した情報発信 【概要】学生食育ボランティアに、自身の食事の写真及び工夫した点を「朝食れば（主食となるものを含んだ朝食）」「ベジれば（野菜を積極的に取り入れた昼食・夕食）」（以下、まとめて「学生れば」）として提出してもらい、当所管理栄養士がコメントをつけて、週 1 回程度 X（旧 Twitter）に投稿しました。 【工夫した点】①主食・主菜・副菜が揃った「学生れば」には「花丸マーク」をつけて投稿しました。②提出された全ての「学生れば」について、当所管理栄養士がコメントを添えて学生食育ボランティアに個別に返信しました。

